

一般社団法人レジリエンス LABO 2025 年度 事業報告書

対象期間:2025 年 7 月 1 日 ~ 2026 年 6 月 30 日

1. 理念と目的

一般社団法人レジリエンス LABO は、「誰もが生きやすい社会を実現する」ことを目指し、特別支援教育や福祉をテーマに活動する一般社団法人です。

当年度は、困難に直面する人々や教育・福祉の現場が、自らの力で課題を乗り越える「レジリエンス(回復力)」を育むため、専門性を活かした研修や調査研究、出前授業などの事業を精力的に展開いたしました。

2. 2025 年度(2025 年 7 月 1 日~2026 年 6 月 30 日) 主な事業実績

① 各種講演・セミナー・教育研修事業

教育委員会、幼稚園連合会、福祉施設などからの要請に応じ、専門性の高い研修や講演を多数実施しました。

- **全千葉県私立幼稚園連合会主催研修会(2026 年 6 月 10 日)**
 - **形式:** オンライン講演
 - **内容:** 幼児教育の現場における子どものレジリエンス育成や、多様な課題を持つ園児・保護者への支援について講演を行いました。
- **金沢市教職員向け特別支援教育コーディネーター研修(2026 年 6 月 11 日)**
 - **対象:** 金沢市内の教職員および特別支援教育コーディネーター
 - **内容:** 学校現場における特別支援教育の推進、関係機関との連携、および児童生徒の特性に合わせた具体的な指導・支援方法について講師指導を行いました。
- **放課後等デイサービス向けカスタマーハラスメント対応講演会(2026 年 2 月 20 日)**
 - **実施場所:** 千葉県船橋市
 - **内容:** 福祉現場で深刻化する不当クレームやハラスメントへの未然防止、およびトラブル発生時の初期対応と記録方法について、現場目線での具体策を指導しました。

② 学校現場への出前授業

- **千葉県立犢橋高校 出前授業(2026 年 6 月 25 日)**
 - **内容:** ジェフユナイテッド市原・千葉の主将をゲストに迎え、生徒たちの「困難を乗り越える力」や、将来へ向けた自立、よりよく生きる力を育むための出前授業を実施しました。

③ 特別支援教育・地域福祉に関する調査研究事業

- **知的発達症児者の「親なきあと」に関する千葉県内意識調査(2026 年 5 月実施)**
 - **内容:** 千葉県内の保護者を対象に意識調査を実施し、将来への不安や制度の周知不足を明確化しました。

3. 成果と今後の総括

2025 年度は、教育現場から福祉施設まで幅広い研修・講演を実施し、「親なきあと」の意識調査を通じて次年度以降の地域福祉活動への土台を築く 1 年となりました。